

## コープのエシカルな取り組み 寄付金付き商品について

エシカルとは、直訳すると「倫理的」という意味です。生協では地域や環境、社会や人びとに配慮して、モノやサービスを利用することを「誰かの笑顔につながるお買い物」と表現し、エシカル消費を積極的に応援しています。

2018年度募金報告



### ピンクリボン運動

日本生協連は、認定NPO法人J.POSH(日本乳がんピンクリボン運動/以下J.POSH)の「ピンクリボン運動」に賛同し、サポーターとなりました。2017年より行っているキャンペーンを通して、乳がんの早期発見、早期治療の重要性や検診受診を推奨する取り組みを応援していきます。



#### J.POSHの取り組み紹介

- **ジャパン・マンモグラフィセンター**  
多忙な平日を過ごす女性のために「10月第3日曜日に全国で、乳がん検査を受けられる環境づくり」を進めています。
- **ピンクリボン温泉ネットワーク**  
専用入浴着での入浴を歓迎する温泉を広げています。
- **J.POSH奨学金まなび**  
乳がんで闘病中または亡くなった保護者をもつ高校生のための奨学金です。

2018年度 全国の生協での募金総額	コープ化粧品 123万7,419円 くらしと生協 27万8,985円
2018年度 よどがわ生協の募金総額	コープ化粧品 9,078円 くらしと生協 1,987円

キャンペーン 期間	2018年10月1日～11月20日 ※カタログ「くらしと生協」は2018年6月から通年
--------------	--

#### 取り組み内容について

キャンペーン期間:2019年9月1日～10月20日(期間限定)  
※カタログ「くらしと生協」は通年予定



#### 対象商品の一例



### 洗剤環境寄付キャンペーン

日本生協連は、WWFジャパン(※1)が森林を守りながら、インドネシア西カリマンタン州の小規模パーム農園(※2)の持続可能な生産などの活動支援を行うプロジェクトを支援しています。

- ※1 WWFとは、100カ国以上で活動している環境保全団体です。そのプロジェクトは会費や寄付などの支援金で支えられています。
- ※2 パーム農家でつくられるアブラヤシから搾られたパーム油は、日本でも食品や洗剤などの日用品に多く使用されています。

#### コープの洗剤環境寄付キャンペーン(プロジェクト概要)

2011年より取り組みをスタートし、2017年までに「ボルネオ緑の回廊」プロジェクトや地域の環境団体へ3,412万8,598円を寄付しました。2018年からはWWFジャパンがインドネシア領ボルネオ島で進めるプロジェクトに支援先を変更し、インドネシア西カリマンタン州の保護価値の高い森林に近いエリアにある小規模パーム農園の持続可能な生産などを支援しています。

#### 熱帯森林破壊とパーム油の生産

インドネシアのボルネオ島では過去10年間で5万km<sup>2</sup>の森がすでに失われており、このまま対策をしなければ2030年までに合計22万km<sup>2</sup>の森が失われると推定されています。WWFがプロジェクトを実施しているボルネオ島西カリマンタン州は、特にパーム油の生産が盛んで、原料であるアブラヤシの農園拡大が熱帯林破壊の原因のひとつとなっています。

2018年度全国の生協での募金総額	359万6,313円
2018年度よどがわ生協の募金総額	7万 368円

キャンペーン 期間	2018年5月21日～2019年5月20日
--------------	-----------------------

#### 取り組み内容について

キャンペーン期間:2019年5月21日～2020年5月20日



#### 対象商品の一例



<https://www.yodogawa.coop/>

よどがわ生協 検索



よどがわ生協公式 facebook ページ

よどがわさん(大阪よどがわ市民生活協同組合)



エコアクション21  
認証番号0008727

よどがわ市民生活協は環境マネジメントシステムに基づいたとくみを行なっています。